



本格的に取り
組むようにな
りました。自
分の好きなこ
とだから、人
から評価を受
けても、受け

無心な気持ちから生まれてき
た言葉。これからも人の心へ響
き渡っていくことだろう。

詩部門で県文学賞に選ばれ、
先月二十六日に表彰された。
「受賞の知らせを聞いたとき
には、わたしでいいのかしらと
思いました。良い詩を書いてい
る人がほかにたくさんいます
から。でも長い間、詩作を続け
てきたことへのプレゼントをもら
えたのかなと、喜んでいました」
小学校高学年のころから詩に
興味を持つようになり、詩集を
読んだり、詩を作ってノートに
書き留めたりしていた。

なくても今日まで続けられてき
たのでしょね」
受賞作は、小石「ほか四編。戦
争に巻き込まれた子どもたちの
こと、野菜作りをする母から学
んだこと、日々の生活で感じた
小さな喜びなどをつづった詩だ。
言葉が浮かんだときには、
いつでもメモするようにしてい
ます。それを夜、整理して何日
かかけて詩にすることもあれば、
一気に書いて一つの作品が出来
上がってしまうことも。賞を取
ろうと思っているのではないか
ら、書きたいものを詩にしてい
ます。詩に出合えたことは人生
の幸せの一つ。これからも、生
活にリズムを与えてくれる句
読点として、ずっと続けてい
きたいですね」

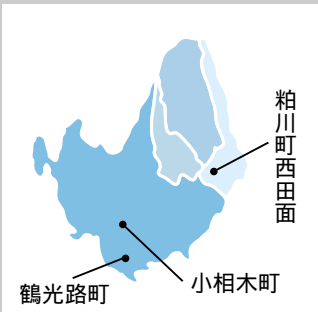
詩が好きだから続けられる



詩部門で県文学賞
須田 芳枝さん(52)
小相木町

ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。



親子で楽しく 62チーム参加

下川淵地区

十一月二十八日、鶴光路町の
下川淵小で下川淵地区青少年健
全育成会主催のグラウンドゴル
フ大会が行われました。一チ
ムは小中学生五人と保護者が一
人で、六十二チームが参加。
以前はフットベースボール大
会を行っていましたが、参加者
が減り、一新しました。のびゆ
くこどものついで教室を開い



ため、どの子どもも伸び伸び
とプレー。大人から子どもまで
さわやかな汗を流しました。
会長の石原文夫さんは「多く
の人に楽しんでもらいたいです
ね」と話していました。

まちの ニュース

育てた米で もちつき体験

粕川地区



粕川町西田面にある粕川中で
もちつき大会が行われました。
地元の風土を見つめ直し、食文
化の大切さを学ぶことが目的。
今年で十七回目です。生徒が苗
を植え、稲刈りも行い、丹精込め
て育てたもち米を地元の住民か
ら借りたきねと臼でつきました。
「よいしょ」と掛け声に合わせ
もちをつく姿はとても楽しそう。
つきたてを、からみもちやあん
ころもちにして食べました。
生徒たちは「今日で期末アス
トも終わったので、おもちはこ
褒美。おいしくていっぱい食べ
ちゃった」と話していました。